

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議での家族参加への取り組みは2年目になるが参加が定着していない。	家族が参加したくなる会議の継続。	① 家族参加型の行事と兼ね、家族の意見をくみ取りテーマとする。 ② 会議の時間帯を検討。 ③ メッセージカードを作成して面会時に声を掛ける	12ヶ月
2	35	災害時のグループホームへの応援、協力者が決まっていない。 (知らない職員がいる。)	応援体制を構築し円滑な避難誘導が出来るようになる。	① 4Fグループホームが火元として訓練を行う。 ② 施設全体の訓練に組み込んでもらう。 ③ 協力体制の手順書を作成し周知活動をする。	12ヶ月
3	33	看取りはしないが家族から寄せられるホームでの生活の継続と移行への決まり事が曖昧。	家族と連携して、本人の最善と思われる生活を決め、円滑な移行支援に繋げる。	① 支援可能な内容の検討。 ・勉強会、アンケートを実施。 ② 見学時の説明文「利用に際してのお願い」に追記 ③ 契約時、面談時を通して伝える。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。